

漁業担い手総合対策事業(新規就業インターンシップ)実施要領

1. 目的

漁業後継者の確保を図るため、漁業への就業を希望する次代を担う若者を対象に、漁業担い手総合対策事業(新規就業インターンシップ)を実施する。

2. 研修内容

(1) 実務実践型

漁船漁業や養殖業の漁業現場等における実際の作業等を通じて、将来漁業への就業意欲を高め、また、漁業就業者としての適性を自己判断できる内容とする。

(2) 職場体験型

漁船漁業や養殖業の職業ガイダンス及び漁業現場等における業務説明、簡単な作業体験等を通じて、漁業の職業観を醸成し、また、漁業への就業意識を向上させる内容とする。

3. 研修対象

大分県内の高等学校(以下、「高校」という。)のうち以下を対象とし、別紙様式第1号により申請のあった者から決定する。

(1) 実務実践型

2年生及び3年生を対象とする。

(2) 職場体験型

全学年を対象とする。ただし、教諭が1名以上同行することを要件とする。

4. 実施期間

4月1日から翌年2月末日までの期間のうち、以下のとおりとする。

(1) 実務実践型

- ・2年生については研修生1人あたり10日間以内
- ・3年生については研修生1人あたり10日間以内

(2) 職場体験型

- ・研修生1人あたり1日程度

5. 実施手順

(1) 新規就業インターンシップを希望する高校は新規就業インターンシップ実施申請書(別紙様式第1号)を県農林水産部水産振興課へ提出する。

(2) 県農林水産部水産振興課は、高校及び各振興局農山漁村振興部水産班等と連携して研修受入れ先の確保に努め、実施内容を検討して実施高校を決定し、別紙様式第2号により通知する。

(3) 実施高校は、研修終了後60日以内に新規就業インターンシップ完了報告書(別紙様式第3号)を県農林水産部水産振興課へ提出する。

6. 安全推進

研修参加者は、傷害保険に加入する。

研修参加者は、受入漁業者等の指導を誠実な姿勢で受ける。

受入漁業者等は、研修期間中の事故等に対するため、賠償責任保険に加入する。

受入漁業者等は、救命胴衣等の着用を義務付けるなど安全について十分に配慮する。

7. 経費負担及び費用負担

(1) 実務実践型

- ・高校または研修参加者は、原則として研修先までの交通費及び研修期間中の食費、居住費用、傷害保険料を負担するものとする。
- ・県農林水産部水産振興課は、受入漁業者等に対して予算の範囲内において、技術指導料（1回の研修で2名分を限度として支給）に要する経費を負担するものとする。研修生の消耗品類（合羽、長靴等）の一部については高校に貸与するものとする。

(2) 職場体験型

- ・高校または研修参加者は、原則として研修期間中の食費、居住費用、傷害保険料を負担するものとする。
- ・研修受入れ先は、原則として技術指導料や必要に応じて高校で実施する事前ガイダンスにかかる交通費等の費用を負担するものとする。
- ・県農林水産部水産振興課は、予算の範囲内において、高校と協議の上、研修生の消耗品類等（合羽、長靴等）の必要な経費の一部を負担するものとする。

附則

改正後の要領は、平成29年度から適用する。

附則

改正後の要領は、令和3年度から適用する。

附則

改正後の要領は、令和7年度から適用する。

新規就業インターンシップ実施申請書

年 月 日

大分県農林水産部水産振興課長 殿

〇〇立〇〇高等学校
校長 〇 〇 〇 〇

下記のとおり、新規就業インターンシップの実施を申請します。

1. 実務実践型

- (1) 予定者 〇〇学科 〇〇コース 〇年生 〇名
(2) 希望地域
(3) 希望業種
(4) 希望日程

2. 職場体験型

- (1) 予定者 〇〇学科 〇〇コース 〇年生 〇名
(2) 希望地域
(3) 希望業種
(4) 希望日程
(5) 事前ガイダンス 希望する／希望しない
(6) 同行する担当者 氏名
電話番号
FAX 番号
E メールアドレス

別紙様式第 2 号

番 号
年 月 日

〇〇立〇〇高等学校
校長 〇 〇 〇 〇 殿

大分県農林水産部水産振興課長

〇〇年度新規就業インターンシップ実施の決定について（通知）

貴校は、本県が先に募集した新規就業インターンシップの実施校に決定しましたのでお知らせします。

なお、研修内容等については別紙のとおりです。

新規就業インターンシップ完了報告書

年 月 日

大分県農林水産部水産振興課長 殿

〇〇立〇〇高等学校
校長 〇 〇 〇 〇

別添のとおり新規就業インターンシップ完了報告書を提出します。

(1) 実務実践型

研修者氏名	学年	学科・コース	研修先	研修内容	研修期間	研修日数
					〇月〇日～ 〇月〇日	日
					〇月〇日～ 〇月〇日	日

(2) 職場体験型

研修者氏名	学年	学科・コース	研修先	研修内容	研修期間	研修日数
					〇月〇日～ 〇月〇日	日
					〇月〇日～ 〇月〇日	日

(備考)

この完了報告書には、研修生1人につき、実務実践型はA4版1葉(1,200字程度)、職場体験型は400字程度で、研修者氏名、研修を希望した理由、研修の具体的な内容および研修の感想等を記載させたものを添付すること。